

【学校目標】

人間性豊かな実践力のある生徒

自律：正しい判断のもと行動する生徒 忍耐：とことんやりぬく生徒 共生：人のために動く生徒

【目指す生徒の姿】

- 学び方を身につけ、積極的に学習に参加し、主体的に学習に取り組む姿
- 主体的に学習に取り組み、仲間と協働して学習を深めることができる姿
- 仲間の意見に対する自分の意見をもったり、わからないことを積極的に発言したりする姿
- 自分のよさを自覚しつつ、お互いに認め合い、声をかけ合い、仲間と高め合う姿

【本校の教育課題】

- 学習姿勢が受け身で、教師の指示を待って考えたり、行動したりする傾向が強く、自主的に学習に向かう姿勢が弱い。
- 仲間の意見に反論したり、わからないことを表出したりすることができない生徒が多い。
- 自分から課題を見つけ、意欲的に学習したり、粘り追究したりする力が弱い。
- 自己肯定感が低く、将来への希望が持てていない生徒がいる。

研究主題

「一人ひとりを見すえはぐくむ教育の実現を目指して」

～どの子も一人にしない学びの創造～

<見すえはぐくむもの>確かな学力・自己肯定感（自己有用感）・コミュニケーション能力

自分や仲間のよさを 見つけ伸ばす指導	どの子も一人にしない学びを 生み出す教材・指導方法の工夫	学びを支え合う 学習集団の育成
<p>○生徒理解の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活アンケートによる生徒の心の有り様の把握と理解 ・生活記録を活用した日々の心情の把握と理解 <p>○心の変化を見逃さない教育相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラーとの連携の充実 ・定期的な教育相談の実施と放課後の10分を活用し相談しやすい場の設定 <p>○一人一人のよさの発見とそれを価値づけ広める活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「きらリスト」による全校でのよさの発見と、お昼の放送での紹介による認め励まし <p>○開かれた学習相談の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望者による「夕学」での自主学習や学習相談の実施 ・家庭学習の手引き、家庭学習ノートによる学習支援 	<p>○単位時間における指導方法の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つ（「課題」「ポイント」「学び深め」）のプレートを位置付けた授業づくり ・課題意識と課題解決の見通しの持たせ方 ・ペア・グループ等での学習を核とした主体的・対話的な深い学びの組織化 <p>○学んだことを確かにする書く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的な思考力や判断力の育成 ・自分の考えや立場の明確化 ・学びの共有と自己有用感の向上 <p>○単元・題材の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の意欲を高め、主体的・対話的に学ぶことができる教材・題材の開発と工夫 ・基礎的・基本的な内容の明確化と重点化を図った単元・題材構成 <p>○個に応じた指導・援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付けたい力や個々のつまずきに照らした指導・援助の明確化 ・TTの授業の改善・工夫 	<p>○「聴く・語る」の発達段階に応じた指導の明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聴く・語る」の段階表をもとに、年間を見通した指導の実施 <p>○学習目標の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聴く・語る」を基盤とした全校の目標の設定と、学級独自で取り組む学習目標の設定と評価 ・「聴く・語る」の段階表をもとにした生徒自身による自己目標の設定と評価 <p>○生徒会・学習委員会による授業規律の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全校モデル授業」の実施と生徒会・学習委員を中心とした生徒の学習規律の共通理解 ・生徒会・学習委員による授業規律づくりと評価